

# プラットフォーム資本主義時代の労働

---

チャン・ジヨン

韓国労働研究院

# 目次

table of contents

- 1 問題提起
- 2 新しい生産体制
- 3 韓国のプラットフォーム労働の拡大過程
- 4 要約と結論

# 1

## 問題提起

---

## 21世紀、プラットフォーム資本主義と呼ぶに値するか？

プラットフォームモデル  
は新しい生産体制なの  
か？

そうだ。なぜなら…

プラットフォーム労働の  
比重は著しく高まるだろ  
うか？

方向は決まった。  
速度は…？

# 2

## 新しい生産体制

---

# 新しい生産体制なのか？

## 1. プラットフォームの定義

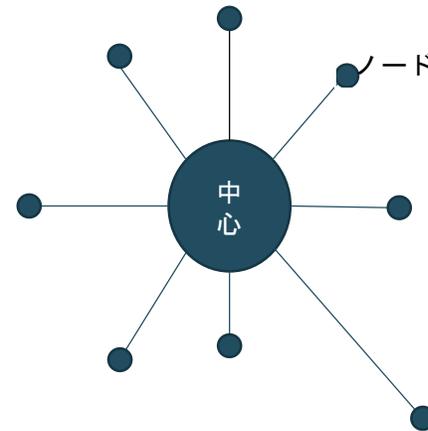
プラットフォームは「中心とその周辺オブジェクト」で構成されるデジタル構造物であり、アルゴリズムで操作（operation）される

1. 構造：「中心点（core）と様々なオブジェクト（ノード、nodes）がデジタル空間で**1：多**の形に結ばれたネットワーク」
2. **アルゴリズム**で操作：アルゴリズムは事前に入力された規則と自動化されたモニタリングを通して取引（transaction）をマッチングし調整

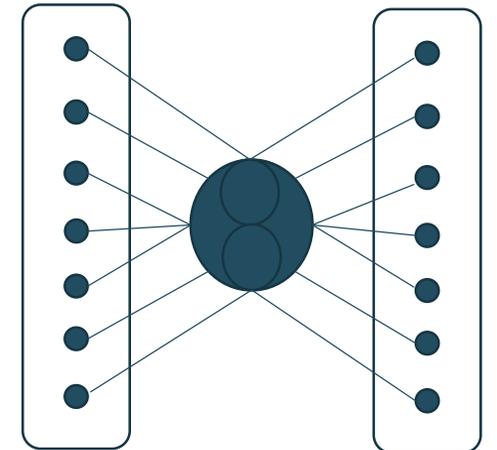
EU（2018）：アルゴリズムで統制されるデジタル ネットワーク

OECD（2019）：2つ以上の主体（会社または個人）がインターネットを通して相互作用することのできるデジタルサービス

Gawer（2014）：コアと周辺で構成されたアーキテクチャーであり、エージェントを連結し調整する組織またはメタ組織



プラットフォーム



両面市場

# 新しい生産体制なのか？

## 2 プラットフォームの類型

### ①構造

1. 断面プラットフォーム
2. 両面（多面）プラットフォーム

### ③適用範囲

1. **企業内部** (internal platform)
2. **供給構造全体** (supply-chain platform)
3. 生態系 (ecosystem) または**産業全般** (industry platform) (Gawer, 2014)

### ②機能

1. 製品とサービスを交換したり**取引**するプラットフォーム (eg. 労働プラットフォーム)
2. 情報を掲示することによってコミュニケーションする**広場**形態のプラットフォーム
3. **インフラ**プラットフォーム：クラウドサービスや開発ツールを提供して場を作るプラットフォーム
4. **指示**とモニタリングのためのプラットフォーム

	単面	多面
交換・取引	Netflix、MS Office	Amazon、クーポン、ネイバースマートショッピング <b>ペミン、カカオデリー、デリー主婦、クラウドワークス、クモン、ウィッシュケット、アップストア、グーグルプレー</b>
コミュニケーション・広場	-	YouTube、Instagram、Facebook
インフラ	AWS、MS Azure、Android、iOS	GEパナシス、シーメンスマインドスフィア
指示・モニタリング	IoT 在宅勤務モニタリング 家電修理サービス、浄水器コディ、TADA	-

\* 青色boldが労働プラットフォーム

## 新しい生産体制なのか？

1. デジタルプラットフォームは中心と周辺オブジェクトで構成され、アルゴリズムを通して運用されるという点で非対面統制の可能性を開く技術である。こうした定義から「プラットフォームは企業の組織管理機能に代えることができる」という特徴が導き出される。
2. プラットフォーム技術は汎用技術であり、製品の販売とサービス提供はもちろん、商品の製造にも活用することができる。プラットフォーム技術が労働力の動員に使用されるのが労働プラットフォームである。
3. プラットフォームは緩い形態の組織を形成する傾向があり、企業の範囲を越えて供給構造や産業生態系全般を調整する方式で活用されている。

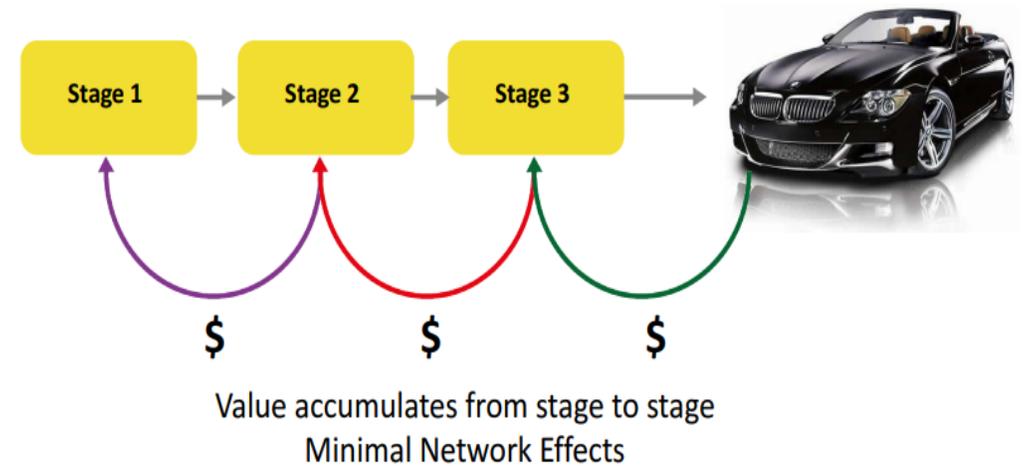
新しい生産体制なのか？

### 3. 線形価値の鎖から放射形構造（プラットフォーム）の価値創出モデルへ

「工場が産業時代の象徴であるように、プラットフォームはデジタル時代の象徴になった」

価値創出モデルが変わった。それにより、労働と資本の関係も変わった。

#### TRADITIONAL LINEAR VALUE CHAIN



2015 Parker & Van Alstyne, with Choudary - licensed under Creative Commons Attribution-ShareAlike 4.0 International (CC BY-SA 4.0).

# 新しい生産体制なのか？

## 4 労働プラットフォーム：組織なのか、市場なのか

OECD（2019）：2つ以上の主体がインターネットを通して相互作用できるデジタルサービス

：市場

中心とその周辺オブジェクトで構成されるデジタル構造物であり、アルゴリズムで操作（operation）される

：組織

>>

### 組織管理

1. 課題を分けて配分し
2. 労働過程をモニタリングし業務成果を評価

：中間管理者の役割

>>

### プラットフォーム アルゴリズム

1. 細密な労働分業
2. 労働過程のモニタリングと業務成果の評価

プラットフォーム-人工知能-データ

『次のチーム長はAIです』

デイヴィッド・デ・クレマー（2022）

AIが決めた動線…「AIの手足」（キム・ハヨン、2020）

- 人工知能：
- 蓄積されたデータからパターンを発見し、それを模倣して新しい事例に適用する技術

>>

### 組織変化

1. 中間管理者の減少
2. 外部化：ギグワークス

-緩い組織

-自律性と従属性の間の緊張

- Davis（2016）
- 企業（corporations）でなくても生産と経済が維持されるか？
- 技術変化が取引費用を減少させることによって、企業でない他の形態の生産組織が登場する条件を提供

# 新しい生産体制なのか？

## 5. 新しい資本主義モデル

企業モデル	Mid-century	NOC (network of contracts)	Platform
企業例示	GM、ニューディール政策	Nike	Uber, Amazon
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>-ヘルスケア保障</li> <li>-社会保障</li> <li>-仕事=経歴</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>-株主革命、stockがいちばん重要、</li> <li>-外注化、下請けを通じた費用減少 (fissurization)</li> <li>-短期利益最大化 (短期投資)</li> <li>-金融化 (financialization)</li> <li>-参入障壁が比較的低い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>-NOCのように費用減少が重要</li> <li>-ギグワークス</li> <li>-「独占」が目標-それを待つ忍耐力のある投資家の存在 (長期投資)</li> <li>-膨大なデータと技術が必要</li> <li>-参入障壁が高い+競争者を吸収</li> </ul>
主体別の役割	強力な管理者の役割 消極的投資家	代理人としての管理者 積極的投資家	市場を作る、「連結」がカギ 消費者至上主義と投資家利益最大化の結合
政治的同盟	管理者と利害関係者 (労組を含む)	管理者と投資家	管理者、投資家、消費者 (労働排除)

\* Rahman & Thelen (2019) の内容をもとに筆者が整理

## 新しい生産体制なのか？

1. 労働プラットフォームは課題を配分し、労働過程をモニタリングし、成果を評価する機能を果たす。企業の組織管理と類似の機能  
-プラットフォーム+人工知能+データで機能向上
2. 労働プラットフォームは緩い形態の組織を形成  
-中間管理者に代えて間接的な統制  
-外部化、ギグワークス
3. 労働プラットフォームは取引費用を減らす技術であるため、  
企業でない他の形態の生産組織が登場できることになる

# 3

## プラットフォーム労働の拡大過程

---

---

## 1. プラットフォーム労働者の規模

① デジタルプラットフォームで取引されるのがサービスや仮想財貨  
(=財貨を取引するプラットフォームや資産賃貸プラットフォームを除く)

② プラットフォームが仕事でなく「仕事のネタ」を仲介すること  
(short jobs, projects, tasks)

③ プラットフォームが労働の対価(報酬)を仲介  
(=単純な広告掲示板でなく、取引の成功の有無と取引金額がプラットフォームに記録として残っていること)

④ プラットフォームを通して結ばれる仕事が多数に開かれていなければならない  
(=特定人に仕事を配分するために活用する場合を除く)

韓国雇用情報院  
2021年調査：  
就業者の**2.5%**に該当する**658千人**をプラットフォーム労働者と推定

「主な仕事型」  
47.2%、  
「副業型」 39.3%、  
「スキマ参加型」  
13.4%

## 2 プラットフォーム労働の種類

1. ウェブ基盤・地域基盤

2 課題の大きさ

3. 閉鎖性-開放性レベル

4. 規則を定める主体-単純仲介者

5. プラットフォーム運営者・  
運営者&プラットフォーム利用事業者

	オンラインウェブ基盤労働	オフライン地域基盤労働
マイクロタスク (tasks)	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 単純タイピング(リメンバー)</li> <li>- AI学習データ生産</li> <li>- 商品評、サーベイ</li> <li>- 翻訳(eg. フリット、集団知性)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 配達代行等、小貨物運送代理運 転・託送</li> <li>- 便利代行、スクーター充電・移 動、洗濯</li> <li>- <b>カープール</b></li> <li>- <b>洗車</b></li> <li>- <b>駐車代行</b></li> </ul>
メジャータスク (daily jobs)	<ul style="list-style-type: none"> <li>- <b>声優(声)</b></li> <li>- <b>オンライン専門相談(法律、税 務等)</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 運転、介護、バックケア</li> <li>- <b>建設等日雇労働</b></li> <li>- <b>リースバス</b></li> <li>- <b>クレーン等特殊装備運転</b></li> <li>- <b>引っ越しサービス</b></li> <li>- <b>代行貨物運送</b></li> </ul>
マクロタスク (projects)	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 映像、音楽等 デジタルコンテンツ(eg. YouTube)</li> <li>- ITソリューション、ソフトウェア、プ ログラム、デザイン、イラスト</li> <li>- 翻訳</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- <b>旅行ガイド</b></li> <li>- <b>教育サービス</b></li> <li>- <b>1:1トレーニング</b></li> <li>- <b>インテリア・看板</b></li> </ul>

## 2 プラットフォーム労働の類型Ⅱ 自律性のレベル

サービス価格決定+業務選択権あり	サービス価格関与できない、または業務選択権なし			サービス価格決定や業務選択権すべてなし
-	勤務時間変更容易		勤務時間プラットフォーム決定・または変更困難	-
	成果評価なし	成果評価あり		
強<-----自律性----->弱				
4	3	2	1	0
26.6%	18.3%	14.1%	19.0%	22.0%

### 3 プラットフォーム労働拡大の条件

プラットフォーム技術の発達、すなわちアルゴリズムがどれほど精巧に作動して組織を適正なレベルで統制・運営することができるかにより、プラットフォーム労働の拡大水準が決定される。

**プラットフォームを通してサービスを調達することによって減らすことのできる取引費用の水準**がどの程度かにかかっている。

プラットフォームは何もない白紙状態の時空間に突然登場するのではない

**既存労働市場がいかなる状態だったか**によりプラットフォーム労働の拡大速度と様相は変わる。  
eg. プラットフォーム労働の登場以前に企業が有していた雇用形態の選択肢がいかなるものであったか  
法と制度の影響も重要

既に存在していた市場にプラットフォーム企業が進出する場合、それによる葛藤と抵抗が発生するが、  
**社会がどのように対応するのか**

Rahman & Thelen (2019)  
アメリカがヨーロッパに比べてプラットフォーム企業が盛んな条件

ヨーロッパの反独占法は独占的状況自体を問題にするのに比べて、アメリカの反独占法は消費者の厚生を優先視するため、投資家と消費者間に政治的同盟が形成されて労働者の利益は看過されやすい。

アメリカは労働組合の組織率が低く、労使関係法 (National Labor Relations Act) が独立契約者やフリーランスの労働権を保護しない。

文化的には技術発展と企業家精神を高く評価する傾向がある。

## 4. 典型的vs. 非典型的労働プラットフォーム

### 典型的な労働プラットフォーム (ideal-type)

- ①開放型プラットフォームであり
- ②プラットフォーム運営者がそのままプラットフォーム利用事業者でもある類型

- クモン、ウィッシュケット等、フリーランス仲介アプリ
- ペミンライダース、カカオデリ、クラウドワークス等、仕事仲介アプリ
- ペミンコネクト、クーポンフレックス等、スキマバイト仲介アプリ

### 非典型的な労働プラットフォーム

直接的な業務指示の性格がいかなる形態であれ残っている形態

伝統的な雇用契約関係からプラットフォーム労働への過渡期に観察することのできる現象

需要-供給が合わない時：サービス需要が多い時、価格を上げて供給を増やすのが最もプラットフォームらしい解決方法であるが、それだけでは問題が解決されない場合が多い。

## 4. 非典型的労働プラットフォーム

直接雇用ライダーとプラットフォーム労働者ライダー、そしてスキマバイトをするペミンコネクター

直営、加盟タクシー会社の運転手に義務（強制）配車

開放型プラットフォームと共に閉鎖型プラットフォームを補完的に運用

食品配達、クイックサービス、代行運転等、既存事業領域にプラットフォームが導入され中間管理業者の性格の会社が残っている

プラットフォーム運営者とプラットフォーム利用事業者が別途区分される類型

外形上は典型的な労働プラットフォームと見られるが、「管制」と呼ばれる管理者が存在する場合

クラウドウェブ労働でも中間管理者の役割が重要

「管制」という中間管理者

1. **プラットフォーム技術の発達水準**（アルゴリズムがどれほど精巧に作動して組織を適正な水準で統制できるか）によりプラットフォーム労働の拡大水準が決定されるであろう
2. 非典型的労働プラットフォームは、人の介入を完全に排除しては労働過程の結果の完成度を担保できない水準に止まっているという意味に解釈することができる
3. 既存労働市場で「配達代行業者」のような組織の役割が依然として残っている中で、労働プラットフォームが登場して2つのタイプのプラットフォームモデルが競合する過程を体験している

# 4

## 結論

---

プラットフォーム技術の発達は大資本主義的生産関係を変化させるのか？  
プラットフォーム技術は雇用や外注・下請けとは根本的に異なる生産関係を可能にするだろうか？ => 「しかり」なぜならプラットフォームは企業を越える範囲で緩い組織を形成するが、実際には相当なレベルで組織を統制し管理できる技術であるからである。

プラットフォームを利用した生産組織がどれほど早く拡大するのかについて答えることは、まだ少し早いようだ。

- プラットフォーム技術の発達程度にかかっている。
- ただし、プラットフォームは何もない白紙状態の時空間に突然登場するものではない。既存労働市場がいかなる状態であったのか、社会制度はいかなる特徴を有しているのかによって、プラットフォーム労働の拡大速度と様相は異なってくる。

プラットフォーム・ビジネスモデルが21世紀を代表する資本主義モデルであるならば、働く者を保護するための新しい社会契約が必要である。企業を越える緩い組織に労働が動員される状況=>社会制度は企業の雇用契約を前提に設計されていた方式を脱しなければならない。産業安全、社会保障、労働組合は、すべての働く者の権利として拡張されるべきであろう。

ありがとうございました